

Mt. FUJI

富士山

2019年2月に発売されたばかりのエアマックス95は、インサイドとアウトサイドに巨大な“JUST DO IT”ロゴを落とし込んだ日本限定モデルだ。そのニックネームは富士山を連想させるシュータンロゴのデザインに由来している。さらにアウトソールのシャンクパーツにも“東京”の文字をインプットされており、シュータンロゴとシャンクパーツの画像がリークされた時点では、日本らしいデザインだと大いに盛り上がった。だが、大きく“JUST DO IT”とプリントされたサイドパネルが公開されると、“日本らしさと関係ない”と言ったコメントが溢れ、盛り上がりもトーンダウンしてしまう。発売当日もナイキの公式アプリでは完売状態になったが、実店舗に並んだスニーカーヘッズは皆無に近く、公式アプリでもキャンセルが相次いだのか、方々には在庫が復活していた。ところが実際に購入したユーザーのレビューがInstagramで拡散しはじめると、“富士山”が再び注目されるようになる。シューレース周りに採用したリップストップ生地や、和の染め物を意識したアウトソールなど、他のエアマックス95には無い細部のコダワリが明らかになり、画像ではブラックに見えた“JUST DO IT”ロゴも実際には濃紺が使われ、意外なほどに馴染んでいたのだ。その結果、Instagramでも“意外と良いよね”との評価が増え、フルサイズで残っていた公式アプリの在庫もいつの間にか完売していた。富士山をテーマにした日本限定モデルは、SNSの空気に翻弄されたプロダクトとして記憶されるのだろう。



Release year : 2019
 AIR MAX 95 PRM QS
 Style Code : CI0229-147
 ライター私物

